

見つめましょう！ 幼児の運動・遊びと運動能力

なぜ調査をしているの？

我が国の社会環境や生活様式の変化による幼児の実態を踏まえ、幼児教育を充実するとともに、小学校教育との連携を推進する上で、幼児の運動能力の実態を捉えることが重要です。

そこで、昭和 55 年度から 3 年ごとに、東京都公立幼稚園等に在籍する 5 歳児を対象に運動能力調査を実施し、その変容を把握しています。



どんな調査をしているの？

- ◆期間 平成 28 年 10 月から 11 月までの連続する 2 週間
- ◆対象 都内公立幼稚園・こども園に在籍する 5 歳児（抽出） 55 園 1,928 人
(都全体の約 33.2%)
- ◆運動能力調査（測定する主な能力）

①25m走（敏捷性・瞬発力）

②立ち幅跳び（瞬発力）

③ソフトボール投げ（瞬発力・調整力）

④体支持持続時間^{*1}（筋力・持久力）^{*1} 巧技台の間に立ち、両足を床から離して両手で体を支えている時間

⑤両足連続跳び越し^{*2}（調整力・敏捷性）^{*2} 10 個の積み木を並べ、両足で連続して跳び越える時間



◆幼児の遊び、健康・体力づくりに関する取組の調査

- 幼児が体を動かすための工夫（環境・遊び方など）
- 幼児の健康増進・体力づくり等について小学校と連携した取組例
- 幼児の日常生活に必要な動作や身のこなし
- 幼児が楽しんで体を動かしている遊びと動き



どのように調査を活用すればいいの？

- ☆調査結果や実践事例に基づき、取組の更なる工夫を図り、改善につなげます。
- ☆幼児の実態や指導に関する情報を共有し、小学校教育との連携を図ります。

運動能力調査の結果

身長・体重

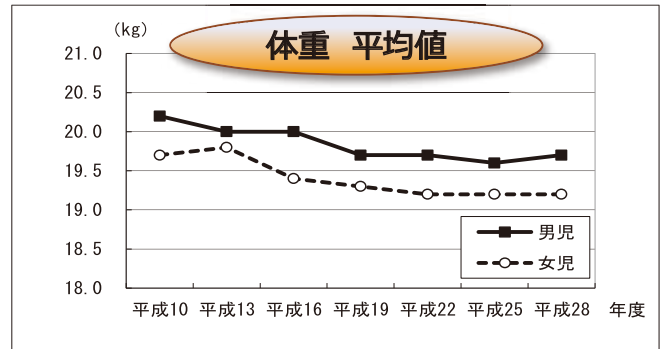
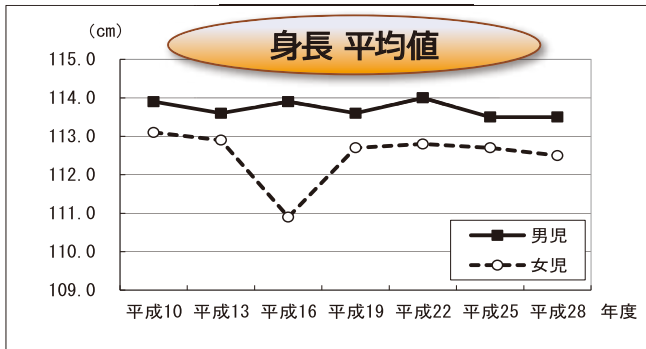
◆調査結果（前回・今回）

◆未計測のデータは、除外して集計しています。

◆今回の調査結果の数値を、**青字**（前回より上昇）、**赤字**（前回より下降）で示しています。

	身長（平均値・cm）		体重（平均値・kg）	
	男児	女児	男児	女児
前回（平成25年度）	113.5	112.7	19.6	19.2
今回（平成28年度）	113.5	112.5	19.7	19.2

◆過去の調査結果からの推移（平成10年度から平成28年度まで）



「身長」は**ほぼ横ばい**、「体重」は**低下傾向**で推移しています。

運動能力調査

◆調査結果（前回・今回）

◆未計測のデータは、除外して集計しています。

◆今回の調査結果の数値を、**青字**（前回より上昇）、**赤字**（前回より下降）で示しています。

種目 性別	25m走（秒）		立ち幅跳び(cm)		ソフトボール投げ(m)		体支持持続時間(秒)		両足連続跳び越し(秒)	
	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児
平成25年度	6.3	6.4	104.5	98.1	5.9	4.3	48.4	49.9	5.5	5.5
平成28年度	6.4	6.5	104.4	98.1	6.0	4.2	44.6	46.5	5.7	5.7

◆過去の調査結果からの推移

◆過去の調査結果について、第1回調査から3回おきにデータを示しています。

種目 性別	25m走（秒）		立ち幅跳び(cm)		ソフトボール投げ(m)		体支持持続時間(秒)		両足連続跳び越し(秒)	
	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児
昭和55年度 （第1回）	6.2	6.4	112.2	102.2	7.8	4.8	80.9	79.7	5.5	5.3
平成元年度 （第4回）	6.2	6.4	114.5	103.8	7.3	4.6	59.4	58.1	5.4	5.4
平成10年度 （第7回）	6.4	6.5	110.0	97.1	6.6	4.3	48.7	49.0	5.4	5.5
平成19年度 （第10回）	6.3	6.4	107.5	99.3	6.3	4.3	46.6	48.1	5.6	5.5
平成28年度 （今回）	6.4	6.5	104.4	98.1	6.0	4.2	44.6	46.5	5.7	5.7

「立ち幅跳び」・「ソフトボール投げ」・「体支持持続時間」は**低下傾向**、
「25m走」・「両足連続跳び越し」は**ほぼ横ばい**で推移しています。

体を動かすための工夫



ロープでつないだ園庭の木

【環境の工夫】
遊具や用具の配置を工夫して、
幼児の様々な動きを引き出してい
ます。

【遊び方の工夫】
幼児の実態に合わせてルールを
工夫して、誰でも楽しく遊べる
ようにしています。



投げ方などルールを工夫した遊び

小学校との連携



小学校の広い校庭を使用

【施設の利用】
広い場所を利用して、幼児が
伸び伸びと体を動かせるよう
にしています。

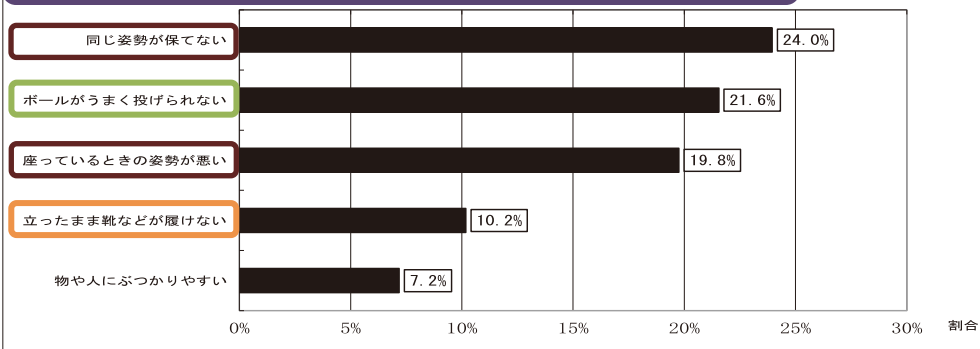
【交流・合同行事】
遊びや交流行事を通して、
小学生への憧れをもたせ、
様々な遊びや運動に挑戦
する意欲を高めます。



小学生と一緒になわとび

日常生活に必要な動作や身のこなし

幼児の動作や身のこなしについての保育者の実感



保育者が課題と感じている動作や身のこなし

姿勢

ボール投げ

靴の履き方

◆割合の高かった回答のうち、上位5項目を示しています。

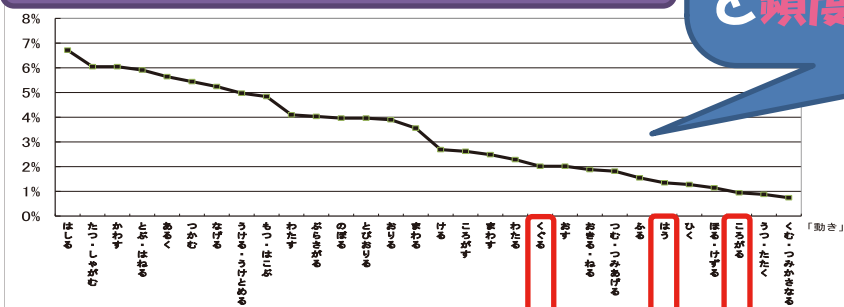


正しい姿勢で話を聞く指導

【日常生活に必要な動作や動きを身に付けるために】
様々な時・場所・方法で、幼児の実態に合わせて、段階的に動作や動きを指導しています。

楽しんで体を動かしている遊びと動き

幼児の遊びに見られる動き（保育者調べ）



【幼児の遊びと動き】
遊びや運動の中で様々な動きが見られるものの、頻度が高い動きと頻度が低い動きが見られます。

幼児が楽しみながら、経験の少ない動きを取り入れた遊びを行えるように工夫します。



「くぐる・はう」動きを取り入れた遊び

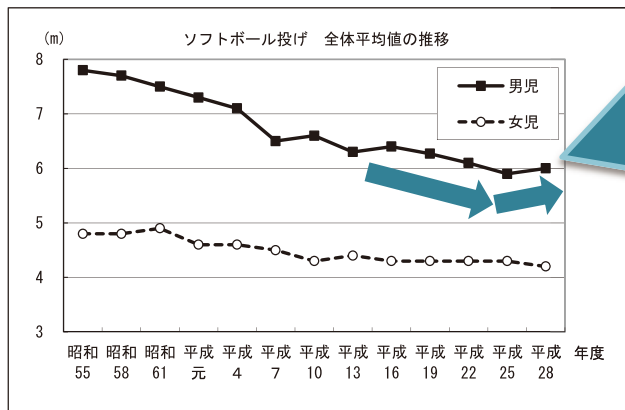


「ころがる」動きを取り入れた遊び

運動能力の傾向

全体的に低下傾向の種目が多いものの、
一部種目において、**下げ止まりの状況が見られます。**

例えば、「ソフトボール投げ」では…



【男児】

前々回(平成22年度) 6.1m

前回(平成25年度) 5.9m

今回(平成28年度) 6.0m



一部種目では、年齢が上がるにつれて、
男女差が広がる状況が見られます。

例えば、「立ち幅跳び」では…

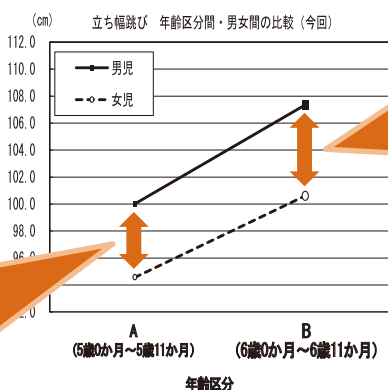
◆「年齢区分」は、A（5歳0か月～5歳11か月）・B（6歳0か月～6歳11か月）で分けています。

【年齢区分A】

男児 100.0cm

男女差 5.4cm

女児 94.6cm



【年齢区分B】

男児 107.3cm

男女差 6.7cm

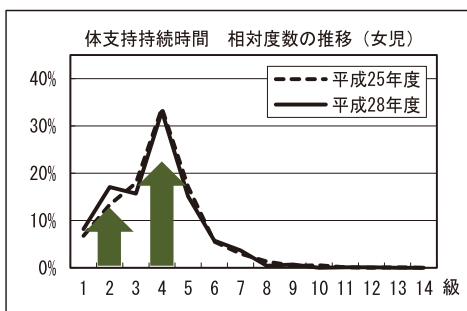
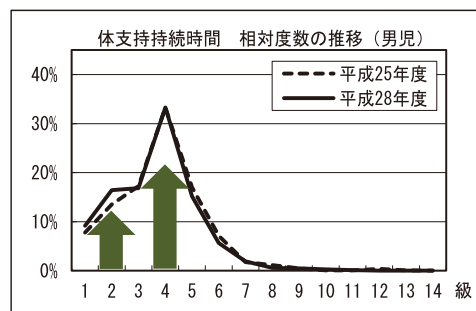
女児 100.6cm



一部種目では、**男女ともに、個人差が大きく見られます。**

例えば、「体支持持続時間」では…

◆「級」は、東京都教職員研修センターにおいて設定したものです。「1級」は0～10(秒)、「2級」は11～20(秒)のように、時間が長いほど級が上がります。



結果のちらばりが大きく、個人差が見られます。



幼児の運動能力向上と小学校教育との接続に向けて

○ 幼児期における運動のポイント

- ① 多様な動きが経験できるように様々な遊びを取り入れること
- ② 楽しく体を動かす時間を確保すること
- ③ 発達の特性に合った遊びを提供すること

(文部科学省「幼児期運動指針」平成 24 年 3 月より)

○ 小学校教育との接続のポイント

- ・ 遊びを通しての総合的な指導を行う中で、「知識・技能の基礎」、「思考力・判断力・表現力等の基礎」、「学びに向かう力・人間性等」を一体的に育んでいくこと。
- ・ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」について、小学校教員と共有化を図ること。

(中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」平成 28 年 12 月 21 日より)



幼児が自ら楽しみながら体を動かしたくなる遊びを工夫しましょう。

遊びや運動の中で様々な動き・経験の少ない動きを取り入れましょう。

ホームページへのアクセス方法

東京都教職員研修センターWeb ページ

<http://www.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.jp/>



- ① 「研究成果の活用」を選択
- ↓
- ② 「研究報告書・紀要等」を選択
- ↓
- ③ 「東京都教職員研修センター紀要等」を選択
- ↓
- ④ 「平成 28 年度 東京都教職員研修センター 紀要（第 16 号）等」を選択

平成 28 年度 東京都教職員研修センター 教育課題研究

「第 13 回 東京都公立幼稚園 5 歳児の運動能力に関する調査研究」指導資料
(東京都教職員研修センター印刷物登録 平成 28 年度 第 11 号)

発行：平成 29 年 3 月

発行者：東京都教職員研修センター研修部教育開発課

所在地：東京都文京区本郷 1-3-3 電話：03-5802-0319

印刷所：株式会社 清光社 所在地：東京都北区滝野川 7-32-9

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。